



Q 最近月経痛が辛くなってきました。どうしたら良いですか？

A 子宮内膜症や子宮筋腫などの女性特有の病気が悪くなっているサインかもしれません。月経を繰り返すことで症状がさらに悪化する可能性がありますので、ぜひ産婦人科にご相談ください。

Q 月経の悩みは閉経まで我慢ですよね...？

A 月経の悩みは人それぞれありますが、とてもつらいですよね。「月経を我慢しない日常」があったら素敵だと思いませんか？適切な治療を行うことでつらいお悩みを解決することができますので、産婦人科にぜひご相談ください。痛み止めなどの対症療法、ホルモン治療など、あなたにぴったりの治療を一緒に見つけましょう。

Q ピルが月経痛に効果があるって本当ですか？

A ピルなどのホルモン剤は月経痛などの月経に伴うさまざまな症状に効果があります。また、貧血の予防、子宮内膜症の治療・予防のほかに、がん（卵巣・大腸・子宮体がん）の発症も抑えてくれることがわかっています。

日本でピルを使用している女性は3%ほどですが、フランスでは女性の約30%が服用していて、自分らしい毎日を過ごすために必要な薬だということが浸透し、「ライフデザインドラッグ」とも呼ばれています。

吐き気などの副作用が心配で、なかなかピル服用に踏み出せないという患者さんがよくいらっしゃいますが、ほとんどの症状は一時的で1-2ヶ月で落ち着くことが多いです。女性の健康を守ってくれる頼もしいお薬です。

Q 子宮がん検診は受けたほうが良いですか？

A 子宮頸がんは子育て世代の女性に多いがんです。一生のうち子宮頸がん罹患するのは女性70人に1人です。子宮頸がんの前段階では症状がないため、がん検診を受けないと見つかることができません。逆に言えば、がん検診を定期的に行うことで、ほぼ確実に見つかることができます！お子さんの成人式・結婚式など、楽しい未来を元気に過ごすために、必ず1-2年ごとにがん検診を受けましょう。

医療を通じて、
お母さんがもっと自分を大切にできる社会をつくりたい。
ぜひ表面よりアンケートのご協力をお願いします。

秋田大学医学部附属病院 産婦人科
藤嶋明子



女性の体ケア もっと詳しく

あきたでプレコン

<https://akita-precon-care.com/>



あきたでプレコン